

データの一元化による電気通信施設管理の省人化を目指します ～「電気通信施設共通基盤 DB と点検システムを接続する WebAPI」 に関する接続試験を実施～

点検業務受注者の働き方改革を推進するため、点検データ入力のワンストップ化を進めています。

上記の実現に向け、電気通信施設の諸元データと点検データの統合・連携化によりデータの一元管理を行う電気通信施設共通基盤 DB の開発（国土交通省）と、点検業務受注者が利用するシステム（自由開発）を WebAPI により連携することについて検討を行っているところです。

先日行いました WebAPI に関する意見照会の結果を踏まえ、一部通信インターフェース仕様書を修正するとともに、運用仕様を作成しました。

今般、これらを元に接続試験を実施することとしましたので、電気通信施設共通基盤 DB に接続するシステムの開発を予定されている事業者等、広く希望者を募集し、接続試験を実施します。

1. 接続試験の概要

電気通信施設共通基盤 DB と点検業務受注者が利用するシステムを接続するための WebAPI を作成しましたので、本 WebAPI に関する接続試験を実施します。

2. 接続試験について

(1) 試験期間

令和8年3月2日(月)から令和8年3月13日(金)まで

(令和8年度以降も原則6月から12月の期間は個別の調整により受け付けます)

(2) 要領など

国土交通省 HP(https://www.mlit.go.jp/tec/tec_fr_000183.html)よりダウンロード

3. 今後のスケジュール（予定）

令和8年3月 電気通信施設共通基盤DBへのWebAPIを用いた接続試験

令和8年4月以降 電気通信施設共通基盤DBを用いた点検の試行開始

令和9年4月 本運用

(令和7年10月15日付 関連記者発表：https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001255.html)

<問合せ先>

大臣官房 参事官(イノベーション) グループ 電気通信室 岩田、矢尾

代表:03-5253-8111(内線 22429、22376)、直通:03-5253-8223